

委員会会議録

(社)滋賀県トラック協会

会議名	平成21年度第三回適正化事業運営委員会
開催日時	平成22年 2月26日(金) 10:00~12:20
開催場所	滋賀県トラック総合会館 3F「研修室1」
出席者	委員:12名、事務局:2名

協 議 内 容
<p>1. 滋賀運輸支局より報告等について</p> <p>開会に先立ち、別添PP資料「海上コンテナ落下事故について」及び「自動車運送事業における適切な管理について」により、報告を受けた。</p> <p>2. 挨拶</p> <p>(竹備本部長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 景気の方は、僅かであるが回復基調となってきた。 ・ 運輸助成交付金は、来年度30%Cutで厳しい事業運営となる。 ・ 議題のナスバネットの導入について、審議方よろしく願う。 <p>安田委員長は、時間の関係上挨拶を省略され議事に入った。</p> <p>3. 議事事項</p> <p>(1) 21年度適正化事業報告</p> <p>適正化事業巡回指導事業報告</p> <p>事務局より資料1に基づき説明。以下の意見等があった。</p> <p>Q: 当県の評価区分D、Eの比率が、全国、近畿より高いのに驚いている。今後ともC、Bにシフトするように指導願いたい。</p> <p>A: 数値から見ると高率になっているが、滋賀県の事業者が特に悪いとは思っていない。評価についてはマニュアルどおり実施した結果である。ただ、他府県事業者の巡回指導に行くと不協和音をよく耳にすることがある(滋賀は適切に実施)。また、評価の統一については全国実施機関に対して、常々意見をあげている。近々本部長会議もあり伝えてもらう。</p> <p>Q: 否の事業者で会員、非会員の割合はいかほどか。</p> <p>A: ほぼ事業者数割合と同程度数(7:3)である。(実際は8:2)</p> <p>安全性評価認定状況</p> <p>事務局より資料2に基づき説明。以下の意見等があった。</p>

Q：厳しくしてもらわないと、安易に認定されることとなれば、それが世間の評価にも繋がり、厳しい評価で認定された事業所と同一視される。

その他事項

Y委員から2月5日の下請法説明会に出席した感想を報告された。また、T委員からスピードリミッターの不正改造による通報事業者の報告がされた。

(2) ナスバネット導入状況について

別添資料にて事務局より説明し、各支部の状況を報告された。

- ・ 湖北支部は機器導入済み、3 / 9 会員に対して説明会の実施、その後運用。
- ・ 湖南支部は導入方向で、近々に検討する。
- ・ 彦根支部は3 / 5 に機器導入予定。
- ・ 甲賀支部は機器は導入済みで、運用について役員会で検討。
- ・ 湖東支部は設置場所と運用方法で検討中。
- ・ 湖西、大津支部は当面現状維持で今後検討。

なお、湖北支部からの増設の要望があり、議論の結果、各支部希望があれば2台限度に設置することとなった。

(3) 22年度事業計画及び予算書(案)

事務局より資料3に基づき説明。特に意見等なかった。

- ・ 事業計画の巡回指導件数・・・420件で了承
- ・ 予算案についても了承された。

次回委員会(未定、追って連絡)

日 時 平成 年 月 日 () 時 分 ~
場 所